広報まにわ 2008 2 第34号

賑(にぎ)わいと安らぎの杜(もり)の都 真庭

主な記事

■祝成人 真庭市成人式 P1～
■平成18年度 真庭市決算 P4～
■お知らせワイド版 P10～
■市政トピックス P16～
■広がる市民のバイオマス P18～
■読者の広場 P24～
■まちの話題 P30～

お礼のことばを述べる
國本剛史さん（勝山）

祝成人

真庭市成人式が１月13日、勝山文化センターで開催され新成人542名が参加しました。勝山小学校６年生による「よさこいソーラン」で始まった式典では、井手市長、大西教育委員長などから激励のことばが送られ、成人者を代表して國本剛史さん（勝山）がお礼の言葉を述べました。式典後には成人式実行委員会が企画したマジックなどのアトラクションが行われました。それぞれの夢に向かって進んでいく新成人に「二十歳の抱負」を聞きましたので、ご覧ください。

記念品を受け取る
大美綾子さん（豊栄）

二十歳の抱負を聞きました

オープニングは勝山小6年生のよさこいソーラン

平成20年
真庭市成人式

対象者 642名
男性　338人
女性　304人

昭和62年４月２日から
昭和63年４月１日に生
まれた皆さん

記念撮影では着付けボランティアの方も大忙し

平成18年度 真庭市 決算

平成18年度（平成18年4月1日～平成19年3月31日まで）の真庭市会計の決算が議会で承認されました。皆さんから納めていただいた税金などがどのような使い道をされたのか、財政状況と併せてお知らせします。

一般会計

市の会計の
中核となる最も大きな
お金が出入りする
お財布です。

3つの会計に分けられる 真庭市の会計

真庭市の会計は3つの会計に分けられます。一つ目は、一般的な経費が出し入れされる「一般会計」、2つ目は特別な事業を行うための経費を一般会計とは区別して出し入れする「特別会計」、3つ目は法律によって収益が認められている水道事業などの「企業会計」です。この中で、市の運営上の中核となり、最も大きなお金が出入りする会計が「一般会計」です。

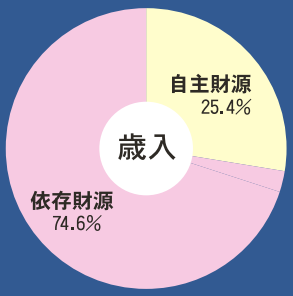
13億970万円の「黒字決算」

平成18年度に真庭市の一般会計に入ってきたお金（歳入）から使ったお金（歳出）を差し引いた結果は、14億8、308万円となります。差し引き残額のうちには、平成19年度（※平成19年4月1日～平成20年3月31日まで）へ事業を繰り越して使うためのお金1億7、338万円が含まれています。これを差し引いた、平成18年度の実質的な収支は、13億970万円の「黒字」決算となりました。

自主財源と依存財源

市民の皆さんに納めていただく市税など、真庭市が独自に確保できる収入を自主財源と呼び

平成18年度一般会計決算でみる
自主財源と依存財源の割合



市の財政はどんな状態なの？

第4位
教育費
7万6,772円

第5位
総務費
6万7,329円

第6位
土木費
6万5,474円

第11位
議会費
5,271円

第12位
災害復旧費
3,520円

第13位
労働費
1円未満

第14位
予備費
0円

一般会計 歳入決算額 351億0,036万円

■自動車取得税交付金
1億8,370万円
■地方特例交付金
1億1,646万円
■ゴルフ場利用税交付金
5,761万円
■利子割交付金
2,022万円
■株式等譲渡所得割交付金
1,954万円
■配当割交付金
1,972万円
■交通安全対策特別交付金
1,102万円
（以上合計1.2％）

■地方消費税交付金
4億9,459万円（1.4％）

■地方譲与税
7億7,525万円（2.2％）

■財産収入・寄付金の計
1億9,745万円（0.5％）

■繰入金
1億4,246万円（0.4％）

■使用料及び手数料
4億2,465万円（1.2％）

■分担金及び交付金
6億5,213万円（1.9％）

■諸収入
7億498万円（2.0％）

■国庫支出金
25億1,317万円（7.2％）

■県支出金
28億7,229万円（8.2％）

■市債
54億4,810万円（15.5％）

■地方交付税
136億3,684万円
（38.9％）

依存財源比率 74.6％

■繰越金
19億2,635万円（5.5％）

■市税％
48億8,383万円（13.9％）

自主財源比率 25.4％

ます。これに対して、国や県から交付されるお金や借入金を依存財源と呼びます。平成18年度歳入では、依存財源の歳入全体に占める割合が平成17年度に続き70％を超えています。地方公共団体では、この依存財源が少ないほど、財政の健全性があるとされてます。

民生・農林水産業・公債費が歳出の上位を占める

平成17年度決算で大きい割合を占めたのは、民生費、公債費、教育費の順でした。平成18年度の決算では、民生費が昨年に引き続き1位、続いて農林水産業費、公債費の順となりました。民生費は、高齢者や障害者福祉、児童手当などの費用や幼児教育センターの建築費用なども含まれています。農林水産事業費は、農業や林業などの振興に用いられる費用で、昨年の6位から費用が大きく増加しました。これは、情報化施設整備（ラストワンマイル）事業費の増加が主な要因となっています。

市税の内訳	
市民税	17億9,688万円
固定資産税	26億1,006万円
軽自動車税	1億3,551万円
市町村たばこ税	2億9,759万円
鉱産税	81万円
入湯税	4,298万円
合計	48億8,383万円

※市税は、市民の皆さんに直接、真庭市に収めていただいた税金です。真庭市の歳入全体では13.9％です。

一般会計 歳出決算額 336億1,728万円

■労働費・予備費
1万円（0.1％未満）

■災害復旧費（0.6％）
1億8,575万円

■議会費（0.8％）
2億7,814万円

■商工費（1.7％）
5億6,276万円

■諸支出金（2.5％）
8億3,062万円

■消防費（3.3％）
11億1,314万円

■衛生費（9.0％）
30億2,865万円

■土木費（10.3％）
34億5,466万円

■総務費（10.6％）
35億5,255万円

■教育費（12.0％）
40億5,078万円

■公債費（15.2％）
51億0,570万円

■農林水産業費（16.6％）
55億8,275万円

■民生費（17.5％）
58億7,177万円

市民1人当たり 約64万円 内訳

※平成19年3月31日現在の人口52,764人で算出しています。

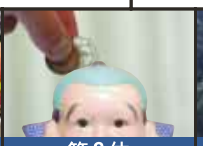
第1位
民生費
11万1,284円

第2位
農林水産業費
10万5,806円

第3位
公債費
9万6,765円

第7位
衛生費
5万7,400円

第8位
消防費
2万1,097円



第9位
諸支出金
1万5,742円

第10位
商工費
1万0,666円

特別会計

特定の目的などのために一般会計とは区別して経理している会計です。

特別会計は、特別の事業を行う場合に、特定の収入（たとえば、保険料や使用料など）をもってその事業にあてるため、一般会計から切り離すことで、経理上その内容が明確になるように設けられている会計です。

真庭市には、医療や介護などに係る、国民健康保険事業、老人保険事業や介護保険事業の特別会計、生活基盤として整備が進んでいる上下水道事業の特別会計など15の特別会計があります。どの事業もわたしたちの生活に欠かすことのできない、大切な事業です。平成18年度特別会計の決算額を次のとおりお知らせします。

●高齢者住宅整備資金貸付事業

歳入額	475万円
歳出額	475万円
差引額	0万円

●牧場事業

歳入額	1,221万円
歳出額	1,221万円
差引額	0万円

●国民健康保険事業

歳入額	53億1,958万円
歳出額	47億6,654万円
差引額	5億5,304万円

●老人保健事業

歳入額	76億6,190万円
歳出額	75億8,398万円
差引額	7,792万円

●介護保険事業

歳入額	41億1,516万円
歳出額	39億0,962万円
差引額	2億0,554万円

●介護保険事業（サービス勘定）

歳入額	3,371万円
歳出額	3,371万円
差引額	0万円

●簡易水道事業

歳入額	12億4,902万円
歳出額	12億1,589万円
差引額	3,313万円

●浄化槽事業

歳入額	2億4,187万円
歳出額	2億4,079万円
差引額	108万円

●農業集落排水事業

歳入額	16億0,365万円
歳出額	15億9,366万円
差引額	999万円

●下水道事業

歳入額	28億2,819万円
歳出額	27億5,184万円
差引額	7,635万円

●分譲宅地事業

歳入額	2,902万円
歳出額	2,689万円
差引額	213万円

●津黒高原観光事業

歳入額	1億3,856万円
歳出額	1億3,806万円
差引額	50万円

●クリエイト菅谷事業

歳入額	3,854万円
歳出額	2,074万円
差引額	1,780万円

●温泉事業

歳入額	1億7,239万円
歳出額	1億3,153万円
差引額	4,086万円

●交通災害共済事業

歳入額	790万円
歳出額	650万円
差引額	140万円

財産

市の保有する財産は、主に土地、建物などの公有財産、車両などの物品、各種貸付金などの債券、特定の目的のために資金を積み立てたり運用するために設けた基金などがあります。平成18年度末現在の状況を次のとおりお知らせします。

公有財産

土地			135,679,956.90平方メートル
建物	木造		82,262.81平方メートル
	非木造		298,054.03平方メートル
山林	面積	所有林	61,706,678平方メートル
		分収林	42,592,400平方メートル
	立木の推定蓄積量	所有林	1,639,445立方メートル
		分収林	484,011立方メートル
有価証券			1億5,566万円
出資による権利			13億2,592万円
出捐による権利			1億4,152万円
拠出金による権利			3,500万円
寄託金による権利			362万円

車両

公用車などの車両台数	513台

債券

育英貸付金などの貸付金	3億5,906万円

基金

財政調整基金	42億2,624万円
減債基金	3億0,969万円
土地開発基金	3億9,819万円
木材のまち勝山・ふれあいの森事業推進基金	2,519万円
有線テレビ施設基金	1億7,037万円
湯原憩の家施設基金	3,275万円
西の明日香村整備基金	5,042万円
北房中学校校舎・屋内運動場建築基金	2,202万円
国民体育大会運営基金	1億8,406万円
養護老人ホーム施設整備基金	1億1,936万円
し尿処理施設整備基金	4億8,900万円
消防施設整備基金	3,553万円
人材育成支援事業基金	9,675万円
高齢者等肉用牛導入事業基金	3,230万円
ごみ処理施設整備基金	1,212万円
火葬場施設整備基金	4,701万円
振興基金	6億0,000万円
庁舎建設基金	6億0,015万円
情報化施設整備基金	4億0,010万円
国民健康保険事業基金	5億1,988万円
介護給付費準備基金	2億2,058万円
簡易水道減債基金	4,705万円
簡易水道設備整備基金	2,465万円
下水道償還基金	1億0,654万円
下水道施設整備基金	2,148万円
湯原温泉事業基金	6,052万円
交通災害共済基金	5,609万円
合計	89億0,804万円

公営企業会計

自治体でも法律で収益が認められている企業会計です。

公営企業とは、地方公共団体が住民福祉の向上のために経営し、独自の事業収益をあげることで運営していくことが認められている「企業」のことです。真庭市には4つの公営企業（水道事業、国民宿舎事業（桃李荘）、国民健康保険湯原温泉病院事業、農業共済事業）があります。平成18年度会計決算は、下記のとおりです。なお、資本的収入額が資本的支出額に対して不足した額については、損益勘定留保資金などで補てんされています。

■水道事業会計（落合・久世・勝山上水道事業）

収益的収支（水道料などでの収支）	
水道事業収益	6億5,867万円
水道事業費用	5億9,898万円
差引額	5,969万円
資本的収支（施設建設などの収支）	
資本的収入	2億8,838万円
資本的支出	5億3,261万円
差引額	▲2億4,423万円

■国民宿舎事業会計（桃李荘会計）

収益的収支（経常収支）	
事業収益	1億4,936万円
事業費用	1億4,185万円
差引額	751万円
資本的収支（施設建設などの収支）	
資本的収入	0円
資本的支出	528万円
差引額	▲528万円

■国民健康保険湯原温泉病院事業会計

収益的収支（経常収支）	
病院事業収益	13億8,092万円
病院事業費用	13億8,897万円
差引額	▲805万円
資本的収支（施設建設などの収支）	
資本的収入	9,193万円
資本的支出	1億4,862万円
差引額	▲5,669万円

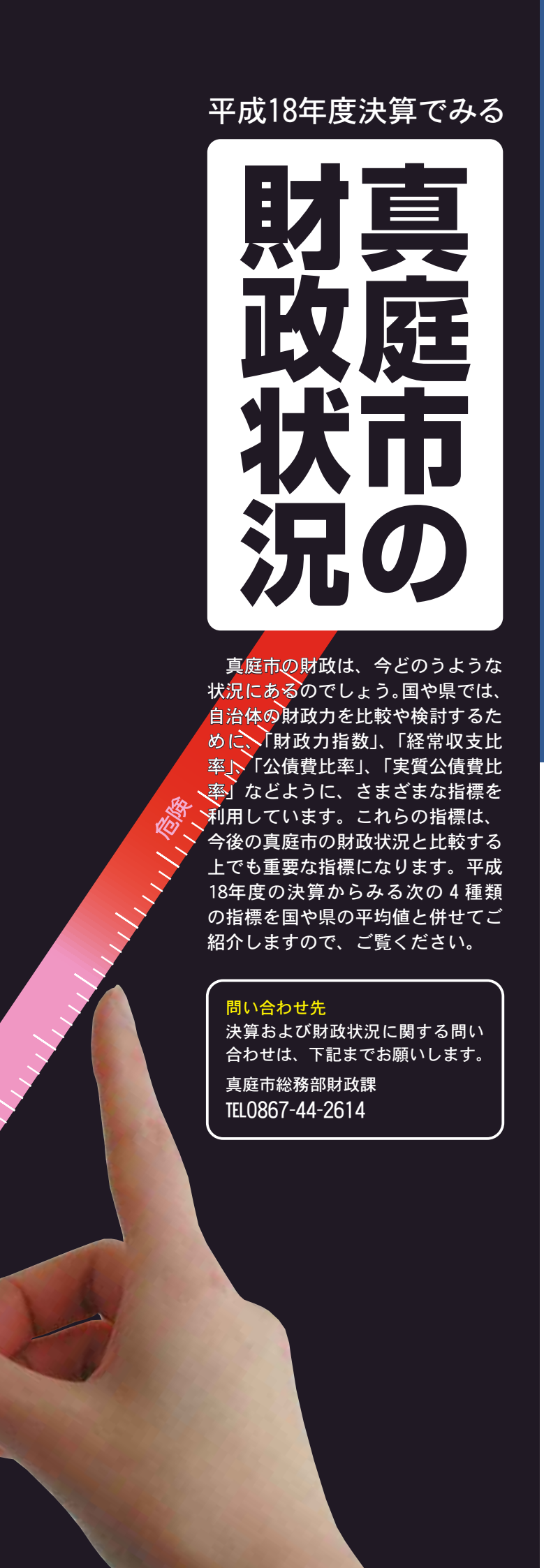
■農業共済事業会計

収益的収支（共済事業）	
共済事業収益	3億4,995万円
共済事業費用	3億4,097万円
差引額	898万円
資本的収支	
資本的収入	0円
資本的支出	0円
差引額	0円

平成18年度決算でみる

真庭市の財政状況

真庭市の財政は、今どのような状況にあるのでしょう。国や県では、自治体の財政力を比較や検討するために、「財政力指数」、「経常収支比率」、「公債費比率」、「実質公債費比率」などように、さまざまな指標を利用しています。これらの指標は、今後の真庭市の財政状況と比較する上でも重要な指標になります。平成18年度の決算からみる次の４種類の指標を国や県の平均値と併せてご紹介しますので、ご覧ください。



問い合わせ先
決算および財政状況に関する問い合わせは、下記までお願いします。
真庭市総務部財政課
TEL0867-44-2614

負債

市が大きな事業を実施するときに、国や金融機関などから借り入れたお金に対する返済金、つまり真庭市が抱える借金です。平成17年度末現在の698億6,229万円からすると18億9,023万円増加しています。

■市の債務（負債）状況（平成18年度末現在）

一般会計		399億7,128万円
特別会計	高齢者住宅整備資金貸付事業	334万円
	簡易水道事業	83億8,810万円
	浄化槽事業	2億6,330万円
	農業集落排水事業	29億3,625万円
	下水道事業	108億5,719万円
	分譲宅地事業	0円
	津黒高原観光事業	1億9,283万円
水道企業会計		60億5,628万円
国民宿舎事業会計		4,749万円
国民健康保険湯原温泉病院事業会計		30億3,646万円
総合計		717億5,252万円

■市民1人当たりにすると

約136万円

※平成19年３月31日現在の人口52,764人で算出

性質別に分析

普通会計決算額をもとに、その使い道を性質別に分類して、費用の多く掛かった上位６位をお知らせします。

第１位／投資的経費 91億5,851万円
道路などの社会資本整備や農業基盤の整備など

第２位／人件費 64億9,442万円
市議会議員・各種委員報酬や市職員給与など

第３位／公債費 51億0,750万円
長期的に借り入れているお金の返済

第４位／物件費 38億9,438万円
消耗品や委託料などの経費

第５位／負担金・補助金 26億0,973万円
各種事業、各種団体などへの負担金や補助金

第６位／扶助費 21億0,557万円
福祉、医療などの社会保障のための経費

※普通会計には、一般会計に加えて、牧場事業、高齢者住宅整備資金貸付事業が含まれてます。

健全財政を目指す指標

平成18年度決算では、市の家計簿の指標にどのような変化があったでしょうか。国・県の平均値と併せてお知らせします。

公債費比率

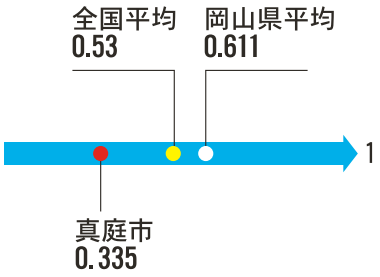
10％を超えないことがのぞましいとされている。

公債費比率【18.1】
前年度【19. 2】

公債費と一時借り入れ金の元利償還金が占める割合。高いほど財政が硬直化している。

家庭に例えると、住宅ローンなどの返済に充てている額が、収入のうち、どの程度の比率になるか示したものです。割合が高いほどローンが家計を圧迫し、いざというときや、そのほかの目的にお金を使用することができにくくなるというもの。昨年度に比べて1. 1％下がり改善したものの、県平均を上回っています。

財政力

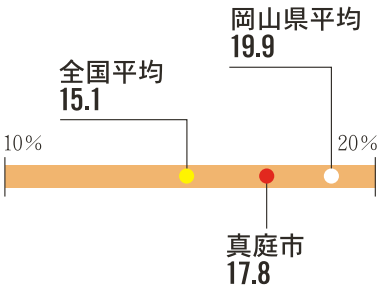


財政力指数【0.335】
前年度【0.312】

地方公共団体の財政上の能力を示すもので、数値が「1」に近いほど体力がある。

家庭に例えると「1」に近づくほど、裕福な家計内容と言えます。「1」を超えると独自の収入が十分あり、特別な手当て（国からの地方交付税）は必要ない団体と位置づけられます。真庭市は、昨年度より0.023ポイント上がり、若干改善されたものの、県平均を下回っています。

借入の制限

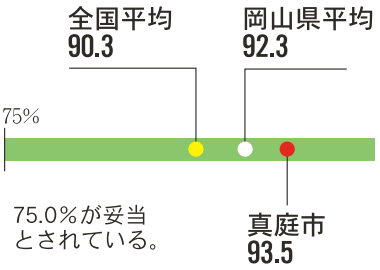


実質公債費比率【17.8】
前年度【16.2】

公債費に加えて公債費に準じる経費を加味して、算出する比率。

家庭に例えると、ローンの返済額に加えて、実質は定期的に返済していると思われる借金の合計額が家計で占める割合を算出したもの。比率が18％以上になると、地方債の発行（市が事業のために借り入れるお金）が許可制となり、25％以上になると、借り入れに制限がかかってきます。

財政構造の弾力性



経常収支比率【93. 5 】
前年度【91】

財政の弾力性（ゆとり）を示すもので、この比率が大きいほど硬直化した財政といえる。

家庭に例えると、食費や光熱水費、子どもの教育費など、どうしても支払うことが必要なお金が収入全体でどの程度の比率になっているかを示したもの。この数字が高いほど余裕のない家計といえます。真庭市は、昨年度より2.5％増加して93.5％となり、県平均を上回っています。

ねんきん特別便の封書（封書の色は現物と異なります）

すべての受給者および加入者に送付されます

ねんきん特別便

市民生活部 市民課 TEL0867(42)1112

社会保険庁では、基礎年金番号に統合されていない約5,000万件の記録、いわゆる、宙に浮いた年金について、平成19年11月からコンピューターによる名寄せ作業を行っています。そして、作業の結果抽出された、「統合されていない記録と結びつく可能性がある」とされる人から順次、「ねんきん特別便」を送付し、年金記録の統合や確認を進めます。

記録の統合・確認を行います

名寄せ作業により、基礎年金番号で管理されている記録と未統合の5,000万件の記録を、氏名・性別・生年月日の情報で付き合わせ、年金記録に結びつく可能性のある人を抽出していますが、抽出されたデータだけでは最終的な判断はできません。ねんきん特別便によって、可能性のある人には統合作業をさらに進め、それ以外の年金受給者・現役加入者には、加入記録に間違いが無いか、確認作業を進めます。

皆さんの確認が必ず必要です

ねんきん特別便が届いたら同封されている加入記録をご覧ください。この加入記録は、現時点において社会保険庁が把握している記録であって、具体的な疑問カ所などを示すものではありません。訂正を行う場合は、本人による「どの期間が抜けているのか」、といった具体的な回答が必要になります。

訂正が無い場合は、同封の確認はがきを返信してください。また訂正がある場合は、お近くの社会保険事務所に相談ください。

住所や名字の変更手続きは速やかに

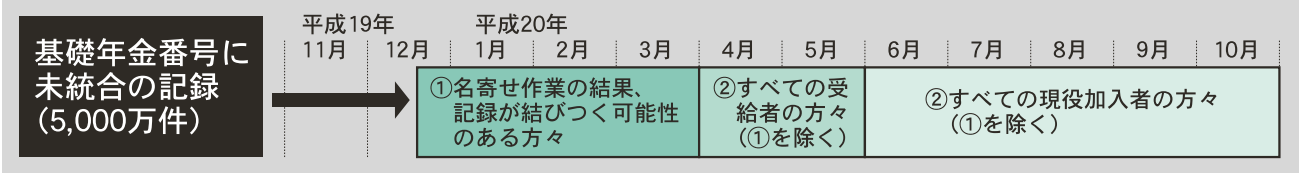
ねんきん特別便は皆さんの住所に直接郵送されますので、住所や名字が変わっている場合は手続きが必要です。年金受給者の方はお近くの社会保険事務所で、現役加入者のうち国民年金（第1号被保険者）の方は市町村役場で、厚生年金加入者とその被扶養配偶者の方は勤務先を通じて手続きをお願いします。

発送時期は人によって異なります

記録に結びつく可能性のある方には、3月までにお送りし、それ以外のすべての年金受給者・現役加入者の方には、4月以降順次、加入履歴をお届けできるよう準備を進めています。

※同一世帯や同年齢であっても、同時期に届くとは限りません。

ねんきん特別便送付スケジュール



問い合わせ先

ねんきん特別便 専用ダイヤル TEL0570-058-555

受付時間 ●月～金：午前9時～午後8時 ●第2土曜日：9時～午後5時

※社会保険事務所の窓口もご利用いただけますが、週の前半、または午前11時～午後2時はたいへん混雑しますのでご注意ください。

2月18日(月)～3月17日(月)
確定申告

市民生活部 税務課 TEL0867(42)1114

2月18日(月)から所得税と住民税の申告納税相談が始まります。真庭市では市内各所に申告相談会場を設けます。申告期限が近づくと大変混雑しますので、1月に各世帯へお配りした「平成20年度住民税申告相談日程表」をご覧のうえ、なるべく指定日に必要な書類などを準備して申告会場にお越し下さい。

なお、日程表を紛失などされた場合は、真庭市役所税務課・蒜山振興局・各支局窓口に予備を置いていますのでお求めください。

申告手続きの際の注意点

必要書類はお揃いですか？

①各種収入を証明する資料
源泉徴収票（給与、年金など）の原本、支払い調書、売買契約書、買取証明書など

②控除を証明する資料
・保険料控除を受ける人
国民年金等控除証明書・領収書、生命保険・地震保険料控除証明書など
・障害者控除を受ける人
障害者手帳、障害者控除対象者認定書など
・医療費控除を受ける人
医療費の領収書又は領収明細書（医療費通知は不可）、おむつ代医療費控除証明書、指定介護老人福祉施設等利用料等領収書など
・住宅借入金等特別控除を初めて受ける人
登記簿謄本、売買（工事請負）契約書の写し、住民票、借入金年末残高証明書ほか

③印鑑

④本人名義の預金通帳（還付の場合）

⑤農業所得のある方は収支内訳書とその根拠となる資料

収支計算はお済みですか？

必ず、農業の収支計算を済ませたうえで会場にお越しください。新しく農機具を購入された方は販売証明書を、肉用牛を売却した方は肉用牛の販売証明書もご持参ください。

e-Tax（イータックス）のご案内

インターネットで電子申告・納税を

国税の電子申告納税システム「イータックス」をご利用ください。登録により、自宅からインターネットで国税に関する申告や申請、納税ができ、税務署などに何度も出かける必要がなくなります。また、イータックスを利用して申告する場合、次のメリットがあります。

①**平成19年分または20年分のいずれか1回**、本人の電子署名および電子証明書を付して所得税の確定申告書の提出を行う場合、所得税額からその年分の所得税額を限度として**5,000円**の控除が受けられます。

②医療費の領収書や給与所得の源泉徴収票などの一定の書類は、イータックスを利用して書類の記載内容を入力して送信することにより、その**書類の提出または提示を省略**することができます。

③イータックスで申告された還付申告は早期処理をしています。

国税庁ホームページ http://www.nta.go.jp/

イータックスホームページ http://www.e-tax.nta.go.jp/

みんなのまにわ再発見　～地域を知ろう 団体を知ろう 真庭を知ろう～

交流メッセ・まにわ

3/8(土) 11:00～15:00　勝山文化センター

企画観光部 企画政策課　TEL0867-44-2639

真庭地域（真庭市・新庄村）で、よりよいふるさとづくりに取り組むグループ同士（地域づくり委員会、NPOなどを含む）と行政との交流会「交流メッセ・まにわ」を開催します。活動発表や、パネル展示などを通じて、互いを知り、手を携えるきっかけをつくります。

新しい「まにわ」づくりに関心のある方、「まにわ」で一緒に活動する仲間を探している方、「まにわ」を知りたい方は、どなたでも参加できます。お気軽に会場へお越しください。

内容

○団体の活動発表
○特産品の紹介や販売
○参加団体同士の交流会など
※子どもも楽しめる託児スペースも用意しています。

主催　交流メッセ・まにわ実行委員会

昨年は分科会などを行い地域づくりを考えました

参加団体を募集

活動発表・パネル展示などを行いたい団体を募集しています。詳しくは企画政策課まで。

進捗状況 真庭市ラストワンマイル事業

企画観光部 情報推進課　TEL0867(44)2646

加入状況

平成19年末現在の一般世帯の加入申し込みの状況は左上図の通りです。

加入申し込みの追加受付

未加入の方で加入希望の方は引き続き申し込みを受け付けていますので、情報推進課までお問い合わせください。ただし、本年度の工事には間に合いませんので設置工事が4月以降になることをご了承ください。

宅内工事の状況（19年度施工南部地区）

宅内機器の設置工事は、左下図のとおり実施中です。未工事のお宅については、今後施工業者が直接電話などを差し上げ、工事日を決定していきます。

市内無料電話

市内の加入者同士の通話料が無料になる市内無料電話は、工事完了日から利用できます。なお市役所関係では、現在勝山、蒜山、美甘、湯原の庁舎に市内無料電話をかけることができます。その他の庁舎は3月中ごろから利用できるようになります。

市内無料電話転送電話サービス

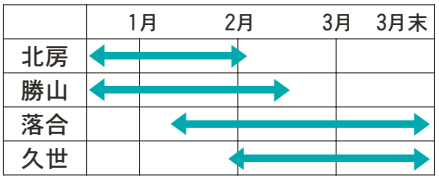
市内無料電話の新サービスとして4月から転送電話を始めます。登録いただくと、外出などで不在の場合に、指定の電話（携帯電話可）に転送するサービスです。無料ですので、ご希望の方は情報推進課まで。

各地区の加入状況（一般世帯）

地区	音声告知		市内無料電話		真庭市テレビ	
	加入数	加入率	加入数	加入率	加入数	加入率
蒜山	1,764	98%	1,542	85%	1,417	79%
美甘	493	96%	476	93%	465	90%
湯原	1,045	93%	905	81%	846	76%
勝山	2,497	93%	2,334	87%	2,263	84%
北房	1,705	96%	1,516	85%	1,415	80%
落合	3,571	83%	3,247	75%	2,896	67%
久世	2,481	68%	2,401	66%	2,366	65%

※加入数は12月現在の世帯の戸数です

宅内工事の状況（19年度施工南部地区）



北部地域の皆さんへ

現在、蒜山・美甘・湯原・月田・富原地区につきましては、NTT西日本が各家庭の音声告知機の交換を行っています。これは市内の告知機の仕様を統一し、今後予想される新サービスに対応するためのもので、NTT西日本が自主的に行っています。皆さんのご協力をお願いします。

未成年者には買わせない

成人識別たばこ自動販売機を導入

たばこ業界では、未成年者喫煙防止のため、2008年から順次、**成人識別たばこ自動販売機**を導入します。今後は、**成人識別ICカード「taspo（タスポ）」**が無いと、自動販売機では、たばこは購入できなくなります。

たばこの購入には「タスポ」が必要

▲安全性の高い成人識別ICカード「タスポ」

2/1～　カード申し込み開始
5/1～　成人識別販売機導入

タスポは、申し込み時に皆さんが成人であることを確認・審査したうえで発行されます。たばこ購入の際には、自動販売機がカードに記録された情報を瞬時に読み取り、成人識別を行います。また、カードに搭載している電子マネー機能を使えば、代金決済も瞬時に行うことができるようになっています。

「タスポ」を申し込むには

たばこ販売店に設置してある「申込書キット」を手に入れたのち、申込書に必要事項を記入のうえ、所定の位置に本人確認書類と顔写真を張り、返信用封筒で投函してください。

発行手数料・年会費　無料

問い合わせ先

㈳日本たばこ協会　未成年者喫煙防止対策室　TEL03-5408-1452

お知らせワイド information版

お問い合わせは各担当部局へ

地域資源の中の一つである「農産物」を活用し地域と経済の活性化を図る
地域資源活用フォーラム in 真庭

産業部　農業振興課　TEL0867-42-1031

同じ市内でも異なる気候風土を持ち合わせる真庭市では、各地域それぞれが地域の特色を生かし、農業、産業、そしてさまざまな技術・伝統・文化などを育んできました。これらはすべて、簡単に真似のできない固有のもの、「地域資源」と呼べるものです。

今回のフォーラムでは、この地域資源の中の一つである農産物に焦点を当て、農産物の活用・販売による地域活性化策について考えます。

日時　**2月14日㊍**　午後1時30分～

場所　久世公民館 大ホール　（久世庁舎隣）

内容

・基調講演　演題『中山間地域とブランド農業』
　講師　岡山商科大学経済学部教授　多田憲一郎 氏
・話題提供　（独）中小企業基盤整備機構
・パネルディスカッション
　テーマ「農産物を活用した売る物づくりへの提言」

コーディネーター

多田憲一郎氏　（岡山商科大学経済学部教授）

パネリスト

植木啓司氏　ひるぜんワイン㈲専務取締役（真庭市）
永井　進氏　㈲永井農場専務取締役（長野県東御市）
佐古淳子氏　世羅高原6次産業ネットワーク理事長（広島県世羅町）

主催：真庭市、（独）中小企業基盤整備機構中国支部、中国経済産業局

魅力ある地域づくりを応援

地域自主組織のより一層の充実を図るため、実施事業に対して補助金を交付し、活力ある地域づくりの推進を支援することを目的として、「魅力ある地域づくり事業補助金」を創設します。事業の申請方法など詳細につきましては、各地域づくり委員会事務局（振興局・各支局の総務振興課）または、企画政策課（TEL0867-44-2639）までお問い合わせ下さい。

魅力ある地域づくり事業補助金の概要

事業実施の背景

「自立」、「協働」をキーワードに新しい時代に対応できる地域づくりが求められています。

これからの地域自治は「地域のことは地域で決める」「地域の課題は地域の力で解決する」という考えが基本となります。そのためには、地域コミュニティの醸成を図ることが重要となります。

市では、地域づくりの基礎となる新たな組織づくりを進めていくため、いくつかの自治会や各種団体（子供会、老人クラブ、婦人会など）で構成した「地域自主組織」を推進しています。その地域自主組織は、1月末現在で、市内に97団体が設置され、新たな地域づくりに取り組んでいます。

また、旧町村単位に設置された地域づくり委員会には、各地域自主組織の代表者が集まり、市と地域が一緒になって課題解決に向けて取り組んでいます。

事業の目的

魅力ある地域づくり事業補助金は、地域課題の解決などに向けた地域自主組織や地域づくり委員会が実施する自主的・主体的な取り組みへの支援を行い、地域コミュニティの再生・活性化を図り、安全・安心で快適な地域づくりを推進することを目的とします。

事業の実施期間

平成20年度から平成22年度の3年間が実施期間となります。（申請は単年ごとです）

補助対象となる事業例

この事業では、既存の地域活動だけではなく、地域の課題解決に向けた取り組みを応援します。

まず、地域で課題を集約し、課題を共有して、みんなで解決方法を考え、実施することが大切です。事例として、いくつか挙げています。

①安全・安心の地域づくり事業（防犯・防災マップづくりなど）
②三世代交流事業（交流イベントなど）
③環境保全事業（自然を守り、育てる取り組みなど）
④地域交流事業（スポーツ大会、文化祭など）
⑤地域の課題解決事業（地域の課題解決に向けた研修会などの実施）
⑥地域の資源活用事業（地域の資源や魅力を再発見する取り組みなど）
⑦地域情報共有事業（コミュニティ紙、ミニコミ紙の発行など）

補助金額・対象経費

補助金額（表1）と補助事業の対象となる経費（表2）をお知らせしますので、参考にしてください。

補助金額とは、次の①運営費と②事業費補助金を合わせた金額です。

①運営費：事業を進めるための会議費（資料代やお茶代など）に活用する補助金。
②事業費：地域自主組織や地域づくり委員会が行う事業に対する補助金。

表1　補助金額

区分	補助限度額		補助率
運営費	均等割額と世帯数割額の合計 均等割額：10,000円 世帯数割額：200円×地域自主組織の構成世帯数		対象経費の10分の10
事業費	地域自主組織の構成世帯数が		
	50世帯未満の場合	100,000円	
	50世帯以上100世帯未満の場合	200,000円	
	100世帯以上150世帯未満の場合	300,000円	
	150世帯以上200世帯未満の場合	400,000円	
	200世帯以上300世帯未満の場合	500,000円	
	300世帯以上400世帯未満の場合	600,000円	
	400世帯以上500世帯未満の場合	700,000円	
	500世帯以上600世帯未満の場合	800,000円	
	600世帯以上の場合	900,000円	

※対象となる構成世帯数は、4月30日現在の住民基本台帳を基に算出します。運営費は事業実施組織に対して交付します

事業の事例を紹介

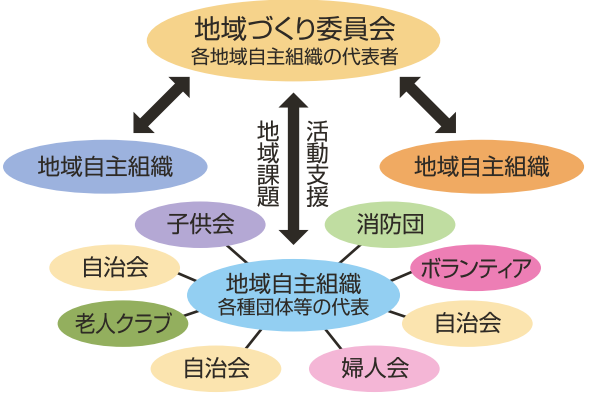
本年度、「魅力ある地域づくり事業」のモデル事業として、各地域づくり委員会が事業を実施しました。ここでは、湯原地域づくり委員会が行った事業を紹介します。

国道わきの斜面にモミジの苗を植える参加者

昨年の11月中旬、湯原地域づくり委員会は各種団体や一般住民に呼びかけ、「もみじ街道・花いっぱいづくり事業」を行いました。約70人が参加し、国道313号線沿いの法面など約1.5㌶に、モミジ・アジサイの苗、合わせて370本を植樹したり、カラシナの種40㌔をまきました。

参加者は、四季の彩りの空間をつくり地域に誇りをもってもらい、来訪者を温かく迎えようと汗を流しました。将来はモミジの名所にしたいという同じ目的をもって、市民と各種団体、行政などが協働で作業を行いました。

地域づくり組織の構成図



Q&A

事業を実施しようとして補助金を活用したい場合に、いろいろな疑問点が出てくると思います。そんなケースを想定してみました。

Q 魅力ある地域づくり事業の補助金額の算出根拠となる世帯数はどうやって出していくのですか。

A 地域自主組織に含まれる複数の自治会（行政区）の世帯数を基に算出します。行政区内のアパートなどの住民も住民票があればカウントされます。地域自主組織では、基礎となる自治会の活動や付き合いをしていることで一員として判断するのではなく、地域の付き合いをしていない人も同じ地域の一員として考えていただきたいために含めています。

Q 一つの事業を複数の地域自主組織で開催した場合、補助対象事業となりますか。

A 対象事業となります。事業の開催方法としては可能です。ただし、その場合は事業申請を各組織で行い、事業費を按分（あんぶん）してください。

Q 草刈り作業での燃料・替え刃代、また、参加者の一日保険料は対象となりますか。

A 補助対象になります。

表２　魅力ある地域づくり事業対象経費一覧

賃　　金	作業員、警備員賃金
謝礼など	賞品代・参加賞代（事業費の補助限度額の10％まで）、講師などの謝金
旅　　費	講師旅費
消耗品・食材費（1事業5万円まで）	事務用品（鉛筆・マジック・封筒・用紙など）、フラワーポット、インク代、草刈機替え刃、ビデオテープ、ＣＤなど、イベント 用食材（食料費は除く）
燃 料 代	灯油、軽油、混合油、ガス代など
印 刷 代	PRチラシ印刷、写真現像代、コピー代、資料印刷、プログラム印刷代など
通 信 費	切手代、官製はがき代など
広 告 料	新聞掲載・折り込み代など
保 険 料	ボランティア・傷害保険加入料
手 数 料	クリーニング代、印紙代など
委 託 料	作業・業務・看板作成などの業者への委託料（NPO等への委託を含む。）
使用料および賃借料	会場使用料（会員宅および集会所などを会場とする場合は除く）、機械・機器・装飾などのレンタル代、バス借上料、有料道路通行料
原 材 料	砂、わら、肥料、苗木、花の種など

※既存の施設などの維持管理費（電気代、ガス代など）は、補助対象になりません

市政Topics トピックス

真庭市コミュニティバス まにわくん

運行変更
車両導入

真庭市コミュニティバスの運行内容を2月1日から一部変更しますので、お知らせします。皆さんに親しまれるようキャラクターの入ったステッカーをすべての車両に張り、ルート拡大のため補助金で車両を購入しました。これからも、コミュニティバスのご利用をお願いします。

■新規路線

勝山地区　高齢者などの通院、買い物、行政手続などのため新設。

福谷・寺河内ルート：週2日（火・木）、日に1往復の運行。**二ノ氏ルート**：週1日㈬、日に1往復の運行。

■変更路線

勝山地区　**清谷ルート**：現在の路線に長谷、神谷地区を加え、路線変更。

運行内容を変更した路線

このキャラクターが目印です

山上・後谷ルート：現在の路線に和手地区を加え、路線変更。**月田・別所ルート**：現在の路線に手谷地区を加え、路線変更。**落合地区　西河内ルート**：現在の路線に木山寺、深町地区を加え路線変更。**別所・日野上ルート**：現在の路線に日野上公民館、小宗三叉路を加え路線変更。**上山ルート**：現在の路線の大竹を出発し、高の巣から鹿田を通り落合駅に向かう路線に変更。

落合・久世地区　久世・河内ルート：久世庁舎を出発し、大庭、古見、落合支局を通り西谷、東谷に向かい落合支局に到着する路線に変更。

1月17日、ルート拡大に伴いワンボックスの車両を3台購入しました。この車両は落合、久世、蒜山地区で使われます

動き

市政に関する動きの一部を紹介します

12/17 県全体で鳥インフルの防疫

高病原性鳥インフルエンザの発生に備え、岡山県と市町村が防疫対策を実施するため広域的な防疫協定を締結。発生時には情報共有や防疫措置を県と全市町村が協力して取り組んでいきます。

12/27 桃李荘の今後を提案

国民宿舎桃李荘検討委員会（辻均一郎委員長）より桃李荘の今後の在り方を市長に答申。市営では再開すべきでない、住民に利用計画を提案してもらうことなど４項目にまとめ提言しました。

12/26 災害時の生活用水などを確保

風水害や地震など大規模な災害発生時に生活用水などを確保する応援協定を真庭環境衛生管理㈱と㈲エコライフ商友と締結。災害時の生活用水、仮設トイレなどの設置業務を実施します。

若者による交流イベント開催　抜群の企画力と実行力

エコラブズスパパーティー
ECO Loves SPA Party
From 湯原温泉

New Style in 真庭 実行委員会の皆さん

製作したパンフレット兼申し込み書。裏面には協賛をいただいた企業などの地図を作製して掲載しています

1月19、20日、湯原温泉街で独身の若者を対象とした交流イベント「ECO（エコ） Loves（ラブズ） SPA（スパ） Party（パーティー） From（フロム） 湯原温泉」が開催されました。市内外からの参加者と実行委員を合わせ約50人が、エコキャンドル作りや真庭に関するクイズなどを楽しみ、和やかな時間を過ごしました。

イベントを主催したのは「New（ニュー） Style（スタイル） in 真庭 実行委員会」（濱本裕之委員長）。同実行委員会は、「若者自身の手で、よりニーズにあった催しを」と、まにわ縁結び推進委員会（真庭市）の呼びかけにより集まった市内在住の若者で、昨年7月に発足。どのようなイベントを開催していくのか、企画会議が毎週のように続きました。

その結果、参加者にもっと真庭のことを知ってもらいたいと「癒し」と「くつろぎ」、「エコ（環境）」をテーマとした交流イベントの実施を決定。癒しやくつろぎにつながる温泉のある湯原温泉に会場を定め、環境にやさしい真庭市のバイオマスの取り組みを広めようと、食廃油を利用したエコキャンドル作りをイベントに盛り込みました。パーティの食事には市内の特産物を使うことを企画するなど、全員がイベント運営に対する考えを一つにして、参加者を募ってきました。

また、市内企業などに協賛金を募って回った数は、79社。この活動は実行委員に「できる」という自信と、「期待に応えたい」という責任感を芽生えさせました。

こうして、約半年の準備期間を経て行われたイベントは、大成功。実行委員会の名前「New（ニュー） Style（スタイル）」のとおり、真庭市に新風が吹きそうです。実行委員会では、やる気のある若者を待っています。

廃食油を使ったエコキャンドル作り

1/19 障がいへの理解と関心を深めよう

県と真庭地域自立支援協議会主催による福祉フォーラムが勝山文化センターで開かれ、約150人が参加。障がい者が安心して地域で暮らせるように、講演会やシンポジウムで意見を交わしました。

12/27 市独自の食育計画を答申

食育推進計画策定委員会（清水きのえ会長）による市食育推進計画案を井手市長に答申。郷土料理など市の文化や資源を最大限生かし、市民全体が取り組める食育の進め方を提言しました。

1/20 変わる勇気、変える勇気を

男女共同参画講演会が北房文化センターで行われ約250人が参加しました。辛淑玉（しんすご）講師は、男女共同参画は、誰にでも関係する問題。言葉で伝え、変わ（え）る勇気が必要などと訴えていました。

1/11 鳥獣被害の解消に向けて

サルやイノシシなどによる農作物への被害が深刻化する中、農業委員会と市担当課とで鳥獣害対策検討会を開催。農業委員から被害の解消に向け、さまざまな提案や要望が出されました。

広がる市民のバイオマス

真庭市が掲げているバイオマスタウン構想について皆さんはどう感じていますか。「違う世界の話」と思っている、あるいは「バイオマス」という言葉は耳にするが、まだ今ひとつ意味が分からないという方もおられるのではないでしょうか。

市内ではすでに、バイオマス利活用についての取り組みが行われている家庭、あるいは地域があり、また同時に真庭市として、皆さんにわかりやすく伝えていく取り組みも進めています。そしてそれらの取り組みは少しずつ、確実に広がっています。

そもそもバイオマスって何

バイオマスとは、再生可能な生物由来の有機物資源（石油や石炭などの化石資源を除いたもの）を言います。これは、木屑、紙くず、生ごみ、ふん尿など、人々が昔から暮らしの中に取り入れてきたものばかりです。

今、わたしたちの生活を豊かにしてきた化石資源が地球温暖化の原因となっています。真庭市では、市内のバイオマスを地域資源として活用し、市全体で消費される化石資源を減らし、温暖化対策に取り組んで行こうとしています。これがバイオマスタウン構想です。

若い世代を中心に啓発活動

市は、こうした取り組みを暮らしの中へ浸透させるため、市民、特に昔の暮らしを知らない子どもたちを中心に啓発活動を続けています。平成17年度から行っているタウンミーティングはこれまで市内13会場で実施。バイオマスを身近に感じてもらうため、炭や堆肥などを使った体験活動を行ってきました。また19年度は㈶自治総合センター（宝くじ普及広報事業）からの助成を受け、市内の2つの高等学校、3つの中学校で、中高生や一般市民を対象としたバイオマス利活用シンポジウムを開催。地球の置かれている状況やバイオマスの具体的な活用方法などについての講演が行われたほか、一部の学校では独自に取り組んだ研究の成果などを発表しました。

堆肥を使って鉢植え（川上小）

映像を用いての講演（落合中）

宝くじは
豊かさ築く
チカラ持ち。
宝くじは、広く社会に役立てられています。

意識調査から見えてきたもの

勝山文化センターで開催されたバイオマス利活用シンポジウムでは、勝高生4チームが研究成果を発表し、わたしたちのチームはバイオマスに関する意識調査の結果を発表しました。なぜこの調査を行ったかというと、バイオマスの認知度について関心があったからです。調査は2年生を対象に行ない、生徒152名、保護者40名が回答してくれました。調査は数項目ありましたが、「名前は知っているが、意味を知らない」「何を協力すればよいのか分からない」といった回答が大半を占め、バイオマスがまだ一般的ではなく、具体的な取り組みについてもよく知られていないことが分かりました。わたしたちもいろんなものを消費して生活しています。環境問題を自身の問題としてとらえ、実際に行動を起こすべきだと思います。

勝山高等学校2年
右から：三村遥さん（中原）、
大田安希子さん（下市瀬）

実践

では、わたしたちはどのように行動し、実践していけばよいのでしょう。暮らしの中で積極的にバイオマスを活用している4人の方に話を伺いました。

「もったいない」でいい

堀尾美恵子さん（上水田）

ボカシ（米ぬか、モミガラなどにEM菌（有用微生物群）と糖みつを混ぜ、乳酸発酵させたもの）を使った堆肥作りを推進しています。ボカシがあれば、生ごみから簡単に作ることができるのです。わたしは畑のコンポートで作っていますが、軒先にダンボールを置いて作っている人もいます。家庭菜園にも安心して使うことができ重宝していますよ。とはいうものの、わたしは特別なことはしていません。そもそも、利用できるのに捨てるなんてもったいないじゃないですか。「あるものを使う」という気持ちはとても大切だと思っています。これは、これからを担う子どもたちにも伝えていきたいです。

「エコ」につながっている

矢吹大美さん（湯原温泉）

てんぷら油の回収に協力しています。飲食業という職業柄、廃油の処理には苦労していました。それが今では廃油処理剤を購入する必要も無くなりました。財布にも地球にもやさしいなんて、うれしいじゃないですか。バイオマスってエコにつながっていると思うのです。そして家庭でエコを率先して実行できるのはわたしたち主婦の力。これまでは、現代人の小さな自我がやがて大きな自我となり、環境に悪影響を与え、結果、災いとなってわたしたちに降りかかっています。今後は、真庭の各家庭での小さな取り組みが集まって大きな取り組みとなり、社会の流れを変えることができればすばらしいですね。

そうです。特別なことではないんです。

わたしたちも自然の一部

小林太郎さん（蒜山東茅部）

真庭農業士会でバイオマス関連施設を見学し、バイオマス産業の現場に驚きと感心を覚えました。これは実際に目にしないと分からないと思います。市民向けのバイオマス見学会を充実させてほしいものです。またそう感じた一方で、農業の原点を見直す必要があるとあらためて感じました。農業は本来、自然とうまく付き合いながら営まれるものですが、それが一部では自然を無視したものに変わっています。「農業は土作り」とよく言われます。最近は堆肥を活用した化学肥料に頼らない農業が実践されています。でもそれが当たり前なのです。農産物はもちろん、わたしたちも自然の一部なのですから。

化石燃料を極力消費しない

高田裕士さん（久世）

自宅にペレットストーブを設置しました。化石燃料に頼らない環境に優しい暖房を使いたかったからです。薪ストーブとどちらにしようか悩みましたが、最終的にペレットストーブに落ち着きました。燃料コストは今のところ灯油と大差ありません。でも、気にしていた灰や煙も思ったより少なく満足しています。また、熱風を利用する仕組みなので本体があまり熱くならず、さわった瞬間に大やけどをする心配が無いんです。これは子どもを持つ親として安心できますね。それなのに熱量は十分。我が家の暖房はこれ一つなんです。そんなこともあって、家族は自然とストーブの前に集まっています（笑）。

バイオマス資源は真庭の宝

実は、わたしも「バイオマスの意味が今ひとつ分からない」一人でした。真庭では、意識ある民間企業を中心に、十年以上にわたってバイオマス利活用の取り組みが行われており、それが事業として成り立つようになって、今の全国的な評価につながっています。市では、これを企業の取り組みだけで終わらせることなく、農業や林業、商工業や観光などとの産業連携を進め、真庭を元気にしていこうと考えています。そうした中で、化石資源に頼らない暮らしの大切さと必要性が市民の皆さんに広がりつつあるということはとても大きな意味を持ちます。もっと市民の皆さんに「知り、行動し、伝え広め」ていただけるよう努力していきたいと考えています。「自分も何かやってみたい」「施設を見学したい」などバイオマスに関することは気軽にご相談ください。

大美康雄バイオマス推進室長
商工振興課バイオマス推進室　TEL0867-42-5022

お知らせ information

梅の香りに包まれる3日間
第16回真庭市落合梅花展

真庭市落合梅花展実行委員会が、梅の盆栽と生花による梅花展を開催します。約200鉢の作品が出展されるほか、農産加工研究会による梅の加工品の販売やお茶席もあります。

日時　2月9日(土)～11日(月・祝)　午前9時～午後4時（11日は午後3時まで）
場所　落合公民館
問い合わせ先　落合公民館　TEL0867(52)3315

この時期しか楽しめません
スノーシューツアー

蒜山エコツーリズム推進事業実行委員会が、スノーシューツアーを開催します。今回は上蒜山山麓を歩きます（スノーシューのレンタルも有）

日時　2月24日(日)　午前9時～
参加費　1、500円
集合場所など詳しくは、蒜山観光協会（TEL0867(66)3220）まで問い合わせください。

自作のそりで滑走だ！
そり作り・そり滑り体験

クリエイト菅谷で、竹やスギ、ヒノキを使ってそりを作り、そり滑りを体験します。しっかり遊んだ後は、特製カレーをおなかいっぱい食べます。

日時　2月10日(日)　午前10時～
場所　クリエイト菅谷
参加費　一般1、500円　小学生以下1、000円
定員　先着30名
申込締切　2月8日(金)
申し込み先　クリエイト菅谷　TEL0867(56)2044

冬の里山を歩こう
津黒自然観察会（参加無料）

2月の津黒高原はふか～い雪の中…。でも、雪の上には動物たちの足跡や「落し物」が。かんじき・スノーシューをはいて、雪の里山を探検してみよう。道具の貸し出しも行っています。

日時　2月16日(土)　午後1時～
集合場所　津黒いきものふれあいの里
申込締切　2月13日(水)
定員　30人程度
※雪中を歩ける服装と、長めの長ぐつは各自用意ください。
申し込み先　ささゆり館　TEL0867(67)7011

家族で昔遊びを楽しんで
活き生きサロンひなまつり

くせ活き生きサロンでひなまつりを開催します。歌や折り紙、まりつき、コマ回しなどを楽しみましょう。市内の方ならどなたでも無料で参加できます。

日時　3月1日(土)　午前10時～
場所　くせ活き生きサロン（久世体育館東隣）
申し込み先　くせ活き生きサロン　TEL0867(42)2320

勝山小学校6年生演劇公演
大きな夢を持て
～ヒロシマの地下室から～

勝山小学校6年生は広島で一人の原爆被災者の話を聞きました。それは、原爆投下直後という出産が絶望的な状況で奇跡的に生を受けた、自身の生い立ちや原爆への思いでした…

暗闇から放たれた「命の輝き」を見つめた物語を演じます。

（勝山小学校6年生PTA行事）

日時　2/15(金)　入場無料　19:00～
場所　勝山文化センター　ポンテホール

真庭市の人口

総　数 52,507人（－55）
男　 25,060人（－28）
女　 27,477人（－27）
世帯数 17,544世帯（－9）

平成20年1月1日現在
（ ）は前月との比較

支局代表電話番号
（総務振興課・出張所）

勝山支局（勝山庁舎）
0867-44-2607
久世支局（久世庁舎）
0867-42-1111
落合支局（落合庁舎）
0867-52-1111
蒜山振興局
0867-66-2511
北房支局
0866-52-2111
美甘支局
0867-56-2611
湯原支局
0867-62-2011
中和出張所
0867-67-2111
川上出張所
0867-66-3611

真庭市消防本部
0867-42-1190

キャンドルファンタジー in 湯原温泉郷
バレンタインキャンドル

期間：2月9日(土)～14日(木)
時間：日没～午後10時頃
皆さんに協力していただいた「廃食油」による
エコキャンドルが点灯されます
問い合わせ先　観光振興課　TEL0867-44-2647

観光回廊 真庭 5/24・25
ゆったりウォーク
MANIWA WALK 2008

申込期限 3/31㈪

真庭市内が新緑美しい５月24日、25日の２日間にわたり観光回廊真庭ゆったりウォーク2008を開催します。多くの参加をお待ちしています。

第1日目　5月24日㈯
会場　蒜山高原スポーツ公園

- **ひるぜん山麓・牧場コース**（20キロ）…蒜山三座のふもとを東西に端から端まで歩く
- **津黒里山自然ふれあいコース**（13キロ）…里山の風情を残す津黒高原を歩く
- **蒜山ゆったりコース**（５キロ）…蒜山をゆ～ったり歩く

第2日目　5月25日㈰
会場　勝山文化センター駐車場

- **名勝神庭の滝コース**（20キロ）…名勝神庭の滝を望む
- **のれんの町勝山たっぷりコース**（10キロ）…勝山市街地を満喫
- **のれんの町勝山ゆったりコース**（６キロ）…勝山をゆったり楽しむ

受付開始　午前８時～
参加費　一般2000円、中学生以下1000円（真庭市民は半額）
申込方法　市役所窓口にあるパンフレットに付属の郵便振替用紙で申し込みください。
※当日参加も可能ですが、その場合弁当は用意できません。

問い合わせ先　観光振興課
TEL0867-44-2647

お雛さまを手作りで
リサイクル体験講座

リサイクルプラザで手芸教室を開催します。今回はハマグリの殻を使って、かわいいお雛さまを作ります。定員は20名です。
日時　２月14日㈭　午後１時～
場所　リサイクルプラザまにわ（クリーンセンターまにわ内）
会費　５００円
申込締切　２月８日㈮
申し込み先　リサイクルプラザまにわ　TEL０８６７(42)１１６１

使い捨ての時代だからこそ
環境学習「ふろしき教室」

たった1枚でさまざまな物を持ち運ぶことのできる便利な布、「ふろしき」。日本古来の美しい布が、過剰包装や使い捨てが多くなっている今、見直されています。小粋なふろしきの活用法を体験してみませんか。参加は無料です。
日時　３月16日㈰
場所　勝山文化センター
定員　先着30名
申込締切　２月29日㈮
※ふろしきなどの準備物が必要になります
申し込み先　環境課　TEL０８６７(42)１１１３

活用してください
薪、ヒラタケ用の原木

岡山県美作県民局真庭支局では、伐採した河川敷地内の支障樹木を、置き場に取りに来られる方に限り、申し込み先着順で差しあげます。
伐採樹木　おもにヤナギ・クルミで2メートル程度に切断したもの
引渡場所　真庭市久世地内
引渡時期　３月上旬を予定
申込締切　２月15日㈮
　希望される方は、住所・氏名・電話番号・希望数量をはがきまたはファックスで申し込んでください。引き渡しについての案内を郵送します。
申し込み先　美作県民局真庭支局維持管理課　〒７１７－８５０１　真庭市勝山５９１　TEL０８６７(44)７５６８　FAX０８６７(44)５１１４

2月は全国強調月間
北方領土返還運動

２月７日は「北方領土の日」です。北方四島は日本固有の領土。北方領土の早期返還実現に向け、皆さんのご理解とご協力をお願いします。
岡山県北方領土返還要求運動県民会議

地域の魅力を伝えるのはあなた
観光ボランティアガイド

㈳岡山県観光連盟ほか４団体では、観光ボランティアガイド入門講座の受講者を募集します。受講は無料です。
開催日　２月12日㈫
場所　メルパルク岡山
対象者　県内に在住・在勤・在学の方
定員　１５０名（先着順）
申込期限　２月７日㈭
　申し込み方法など詳しくは、㈳岡山県観光連盟（TEL０８６(２３３)１８０２）まで問い合わせください。

真庭市文化協会
文化講演会
2/24(日) 13:30～
勝山文化センター

入場無料

演題『地方と文化と日本の未来』
講師 大原 謙一郎 氏（㈳岡山県文化連盟会長）

主催／真庭市文化協会　問い合わせ先／生涯学習課　TEL0867-44-7301

入居者を募集
真庭市営住宅

市営住宅の入居者（全6戸）を募集します。

北房地区　宮地住宅2-1号、水田住宅B―2号
落合地区　作西住宅2-3号
勝山地区　石原住宅7号
美甘地区　旭第2住宅4号
湯原地区　二川住宅A棟

受付期限　2月15日㈮　午後5時まで
入居可能日　3月中旬
問い合わせ先　都市住宅課（TEL 0867(42)7781）または各支局住宅担当窓口

一般競争入札を行います
真庭市有林

次のとおり市有財産（市有林）の売却を行います。

入札物件　真庭市上字ほおのきさこ2018番
地目　山林
地積　14、067平方メートル
申込受付　2月4日㈪～15日㈮
日時　2月22日㈮　午後2時～
会場　真庭市役所久世庁舎
最低売却価格　423、000円
問い合わせ先　林業振興課 TEL 0867(42)1039

募集します
真庭市奨学生

市は、経済的な理由により就学困難な高校・高等専門校、専門学校、短大、大学（院）生を対象に奨学金の貸付を行っています。平成20年度の奨学生を募集しますので、希望される方は問い合わせください。

対象　市内に住所のある方
奨学金額　月3万円以内（高校生は2万円以内）
受付期間　3月3日㈪～4月25日㈮
募集人数　15名程度
問い合わせ先　教育総務課 TEL 0867(52)1180

活力ある一日は朝ごはんから
めざましごはんキャンペーン展開中

農林水産省では、朝ごはんの喫食向上や米を中心とした日本型食生活の普及・啓発を目的に「めざましごはんキャンペーン」を展開しています。

キャンペーン期間中は、CM放送が行われるほか、WEBサイトでは朝食に対する疑問回答や、マンガによる朝食の必要性の説明、忙しい人向けの朝食のとり方なども説明しています。

朝9時までに食べる ➡ 1日シャキッ！
めざましごはん

関連情報は　めざましごはん　検索

問い合わせ先　農業振興課
TEL 0867-42-1031

約40社の県北企業が参加
県北企業説明会

津山商工会議所などが主催する企業説明会が開催されます。参加は無料です。

日時　3月5日㈬　午後1時～
場所　グリーンヒルズ津山
対象　岡山県北地域（津山・真庭・英田地域など）に就職を希望する、平成21年3月卒業予定の学生
内容　会社説明、就職情報コーナーなど
問い合わせ先　津山広域事務組合（事務局）
TEL 0868(24)3633

平成20年度入寮生募集
㈶岡山県育英会

㈶岡山県育英会では、東京寮（港区高輪）の平成20年度入寮生を募集します。

応募資格　県内に居住する世帯の男子学生で、平成20年4月に東京都およびその周辺にある大学（夜間部を含む）に入学または志望の方
応募人数　約30名

入寮申込書類の入手方法など詳しくは、㈶岡山県育英会（TEL 086(224)2111）まで問い合わせください。

ご相談ください
身体障害者巡回更生相談

3月の身体障害者巡回更生相談（肢体・聴覚）は、湯原保健福祉センターで行われます。

日時　3月6日㈭　受付正午～
対象者　身体障害者手帳を持っている方
内容　身体の障害に関する相談、補装具（装具、車いす、補聴器など）の交付・修理、自立支援医療（更生医療）に関することなど。

※相談を希望される方は事前に福祉課（TEL 0867(52)1112）までご連絡ください。

休日急患担当医

3日
- 金田病院・落合　0867-52-1191
- 片岡医院（内）・湯原　0867-62-3400

10日
- 湯原温泉病院・湯原　0867-62-2221
- 岸本医院（外）・久世　0867-42-0495
- さとう医院（外）・北房　0866-52-9898

11日
- 落合病院・落合　0867-52-1133
- 石賀医院（内）・八束　0867-66-3041

17日
- 勝山病院・勝山　0867-44-3161
- 本山医院（内）・落合　0867-52-1551

24日
- 河本病院・落合　0867-55-2121
- 中井医院（内）・勝山　0867-44-4848

―3月―

2日
- 近藤病院・勝山　0867-44-2671
- まにわ整形外科（外）・久世　0867-42-7300
- 廣恵医院（内）・北房　0866-52-2403

2月の記念日・節気

3日　節分
4日　立春
7日　北方領土の日
11日　建国記念日
14日　聖バレンタインデー
19日　雨水
21日　アレルギー週間

請求期限が近づきました
特別弔慰金

戦没者等の死亡当時のご遺族で、平成17年4月1日において、公務扶助料や遺族年金等を受ける方がいない場合に、第八回特別弔慰金として額面40万円（10年償還）の記名国債が支給されます。対象者など詳細は、お問い合わせください。

請求期限　3月31日㈪

問い合わせ先　福祉課（TEL０８６７(52)１１１２）または各支局市民福祉課

筋ジストロフィー患者の方へ
療育相談検診を開催

筋ジストロフィー患者（児）およびその疑いのある方、家族の皆さんを対象にした無料の療育相談検診を開催します。

日時　3月15日㈯　午前10時～

場所　㈱国立病院機構南岡山医療センター

※健康保険証、身体障害者手帳をご持参ください。

問い合わせ先　㈳日本筋ジストロフィー協会岡山県支部　TEL０８６６(22)０１２０

当日参加もできます
女性の健康とこころ（相談会）

岡山県では、女性の健康とこころに関する出張相談窓口を開設します。不妊、妊娠、婦人病などについて、医師やカウンセラー、助産師などが無料で相談に応じます。家族やご夫婦はもちろん、匿名でも参加できます。

日時　2月16日㈯　午後1時～

場所　新見市保健福祉センター　新見市金谷６４０―１

申し込み先　真庭保健所保健課　TEL０８６７(44)２９９１

あなたも狙われています
振り込め詐欺

税務職員を名乗った、還付金を返還する内容の振り込め詐欺が多発しています。不審な電話がありましたら久世税務署（TEL０８６７(42)０４５０）に問い合わせください。

ありがとうございます
篤志寄付

・真庭農業協同組合、びほく農業協同組合、全国共済農業協同組合連合会岡山県本部より
カーブミラーや横断旗など各種交通安全機器をいただきました。

・㈳真庭青年会議所より、市内各保育園・幼稚園へ絵本35冊をいただきました。

・真庭環境衛生㈱より、災害対策用造水機1台、災害用非常持出袋7セットをいただきました。

・㈱新興製作所（大阪市）、古川敏行さん（大阪市）より、若代地区の福祉施設に関連する土地および建物をいただきました。

入札結果（にゅうさつ）

総務部管財課
TEL0867-44-2618

●予定価格250万円以上の公共工事落札額を公表します。
●表記順
《入札日→工事名（発注課）→落札者→落札額（税抜き額）》

●平成19年12月10日（郵便入札）
・落合中学校プール濾過器取替工事（教育委員会教育総務課）
㈱トーコー工業所…4, 700, 000円
・旭水苑、ＵＶ・ＮＰ自動測定計定期修理工事（旭水苑）
平尾電機㈱…3, 300, 000円

●平成19年12月14日（郵便入札）
・真庭市地域情報収集ネットワーク構築業務（企画観光部情報推進課）
㈱エヌ・ティ・ティ・データ中国…130, 950, 000円

●平成19年12月20日（郵便入札）
・神庭の滝自然公園景観整備工事（産業部林業振興課）
小林不動産㈱…7, 910, 000円

●平成19年12月25日
・美甘浄水場新設工事（上下水道部水道課）
㈱中山工務店…70, 400, 000円
・美川幼児園建築工事（健康福祉部子育て健康推進課）
梶岡建設㈱…60, 000, 000円
・勝山10号・三田１号マンホールポンプ設備工事（上下水道部下水道課）　田中機電工業㈱…19, 500, 000円
・市道見尾神庭線（２工区）道路改良工事（建設部建設課）
㈱青木建設…14, 400, 000円
・北房中学校テニスコート他整備工事（教育委員会教育総務課）　㈱谷本組…8, 500, 000円
・市道荒田若代線道路用地測量業務（建設部建設課）
㈲桐友…1, 950, 000円
・落合小学校プール改修工事（教育委員会教育総務課）
㈱松田防水…5, 250, 000円
・市道西原下見線調査業務（建設部建設課）
㈱エイトコンサルタント…5, 000, 000円
・落合浄化センター用地測量業務（上下水道部下水道課）
㈱ケーアイケーコンサルタント…1, 950, 000円
・阿口境地内防火水槽新設工事（北房支局総務振興課）
中島土建…4, 350, 000円
・市道三谷線（２工区）道路改良工事（建設部建設課）
㈲竹永興業…4, 250, 000円
・市道山生線道路防災工事（建設部建設課）
楢木建材㈲…3, 350, 000円
・富原小学校プール改修工事（教育委員会教育総務課）
太田工務店…3, 250, 000円
・郷宿下水道接続工事（勝山支局総務振興課）
㈱三協商建…2, 760, 000円
・市道雨水線（雨水橋）塗装工事（勝山支局産業建設課）
三和建設㈱…2, 280, 000円

●平成20年１月11日
・樫西上浄水場・配水池新設工事（上下水道部水道課）
竹藤建設㈱…92, 000, 000円
・樫西上送・配水管布設工事（上下水道部水道課）
㈱岡田組…62, 000, 000円
・樫西上電気計装設備工事（上下水道部水道課）
㈱山武…32, 400, 000円
・久世中学校既設屋内運動場解体工事（教育委員会教育総務課）　㈱ヤマサキ…10, 350, 000円
・落合地区（第10工区）浄化槽設置工事（上下水道部下水道課）　㈲オーエム…7, 500, 000円
・はんざき山車倉庫新築工事（湯原支局総務振興課）
㈱大和建設…7, 600, 000円
・美甘地区防火水槽設置工事（美甘支局総務振興課）
㈲今井工業所…4, 300, 000円
・平成19年災第55号市道広曽根奥谷線道路災害復旧工事（建設部建設課）　㈱中山工務店…3, 650, 000円
・平成19年災第52号普通河川奥谷川河川災害復旧工事（建設部建設課）　㈱中山工務店…2, 500, 000円
・市道三坂中線転落防止柵設置工事（建設部維持管理課）
新誠建設工業㈱…2, 200, 000円

▲ 匿名希望

▲ PN 水泳大好き!

▲ PN ゆうな

まにわが好きっ 読者の広場

読者の広場は皆さんから寄せられたハガキなどでつくるページです。

今月は寄せられたお便り56通の中からチョイス

今月のテーマ（12月号で募集）

冬の暮らし

残したい光景

徳山京子さん（蒜山上徳山）

冬の暮らしといえば、真っ先にわら細工やがま細工を連想します。昔は身の回り品の多くがわらやがまで作られていて、冬場の農閑期に修理したり新しく作ったりするのは当たり前の光景でした。しかし時代とともにそれらは石油製品に代わり、そうした作業風景は見られなくなりました。今では伝統工芸品としてその姿を残すのみとなり、「蒜山ガマ細工生産振興会」の工房でその様子をご覧いただけます。小さな工房ですが、県外からも見学に来られるんですよ。今は工芸品ということで、置き物、あるいは花立てなど、その用途もさまざまですが、がま細工、そしてこの作業風景を後世に伝えていきたいです。

がま細工作りは人の手による地道な作業

地域の大切な行事

松本光正さん（美甘）

寒い冬の年末夜警、消防団にとっては恒例の行事です。器庫に集まっていると「サンマ焼いても家焼くな〜火の用心」と昔と同じかけ声で、子どもたちの元気な声が聞こえてきました。子ども会の年末の行事で、わたしも子どものころに巡回していました。ただ、子どものころ防火意識は低かったように思います。でも、この活動がわたしの心の中に地域への思いを高めてくれたのかもしれません。子ども会の火の用心活動は、残していきたい平島地区の大切な行事です。

マイ拍子木を叩きながら巡回します

炭焼きから学ぶ

黒瀬 肇さん（台金屋）

冬の暮らしといえば炭焼きでしょうか。こういうわたしも定年するまで炭を焼いた経験はありませんでした。4年前、里山を守ろうという「みやまの会炭焼きの部」を知ったことがきっかけでした。最初の1年は炭焼きをしていた方の指導を受け、以後は仲間と研究を重ね、焼いています。煙の色やにおいの変化など、実際に炭を焼いてみると五感の大切さがよく分かります。また、切った木は萌芽（ほうが）し、山は再生していきます。自然と共に暮らす楽しみを知りました。

炭窯「力」（りき）で作業をする会の皆さん

I（アイ）・LOVE（ラブ）・SNOW（スノー）

高見寛二さん（蒜山上長田）

わたしたち農家のように野外で働く者にとって、雪は仕事の妨げになる敵ですが、蒜山の先人たちは雪とうまく付き合う方法を見つけました。それが「スキー学校」です。わたしが所属する蒜山スキー学校では、所属する約40人の指導者のうち、およそ半数は農家などが占めます。決して楽な仕事ではありませんが、わたしたちはスノースポーツの楽しさを伝えることに本業と変わらないくらいの誇りと情熱を持っています。また、中には受講者と運命の出会いを果たす人も。この2つの仕事を両立できる環境、そしてすてきな出会いを与えてくれる雪を、わたしは愛しています。

全日本スキー連盟A級公認校は県唯一

お便り お待ちしています！

▲ PN エード

▲ 西村ゆか

▲ 森岡ゆき

ここからは広報まにわを読んでのご意見、お便りの一部をご紹介します。

励みとなるように

森脇逸子さん（久世）

真庭市身体障害者福祉協会久世支部では、12月21日から約20日間、布花教室で一針一針丁寧に作った自慢の作品をライラック久世（三坂）に展示しました。これは、普段、気軽に外出のできない入所者などが、わたしたちの作品を見て、少しでも心が癒されるようにと久世支部で行った初めての試みです。身体に何らかの障がいがあっても、これだけの作品ができるのだと、少しでも皆さんの励みになるように、これからも頑張って良い作品を作っていきたいと思います。

ライラック久世内に展示された作品

十周年を記念して

行藤公典さん（勝山）

勝山のお雛まつりは今年で10年目を迎えます。実行委員会では、このお雛まつりを何らかの形に残したいと「十周年記念誌」を制作しました。お雛まつりの様子を写真と共に掲載し、参加していただいている方々のメッセージが存分に詰まった一冊に仕上がっています。ぜひ、お手元でゆっくりご覧いただけたら幸いです。今年は3月1日～5日に開催される勝山のお雛まつり。皆さんのご来場をお待ちしています。また、お手伝いをしてくださるボランティアの方も募集しています。

草木染めの布をデザインした十周年記念誌

記念誌、ボランティア募集は事務局の真庭商工会勝山支所（TEL 0867(44)2520）まで。

しめ縄？

重藤一二美さん（神代）

年末、畑に行き大根を収穫しました。すると、なんとも変わった形の大根がありました。家に持って帰ると、「これは珍しい」と写真をパチリ。ちょうどそのころ、近くのお宮のしめ縄を作っていたこともあり、大根のねじれ具合から「しめ縄に使えんかなぁ」と家族の笑い声が響きました。今年も楽しい年となりそうです。

4月号の読者の広場
のテーマは
「真庭の桜」です。

4月は市内各所で桜が咲き誇ります。皆さんの好きな桜、またその桜の楽しみ方を200字程度でお寄せください。

- **川**柳の兼題は**「新聞」**
- **イ**ラストや絵はがき
- 広報まにわへのご意見やご感想、また皆さんの身近な出来事などもお寄せください。市内で開催された行事に参加した感想でも結構です。

お便りは、「広報まにわ読者の広場直通はがき」をご利用ください。お送りいただく場合は、必ず住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。匿名・ペンネームで掲載を希望される場合でも明記してください。川柳の締め切りは2月25日㈪です。

※PNはペンネームの略

まにわが好きっ 読者の広場

▲PN ゆい♡ゆい

▲PN たいち

▲ PN キャサリン

▲ PN みく

新年最初の楽しみ
藤井純夫さん（蒜山下和）

中和の新春ジョギング大会は今年で21年目を迎えました。無事新年を迎えることができたことに感謝の気持ちを込め、地域の寺社を巡っていますが、何よりも、新年早々に仲間たちと一緒に走れるということに幸せを感じています。皆さん、来年は一緒に走りましょう。

多くの人に見てほしい
野崎通男さん（勝山）

リサイクルプラザの運営委員を努めています。同プラザは、クリーンセンターまにわに隣接しており、そこはまさに「ゴミ処理の現場」。この場所でリサイクルを推進することは、とても意義あることだと思っています。リサイクル品の販売だけでなく、ゴミを新たな物に作り変えるリサイクル講座も開催しています。これは楽しいですよ。

あまりの美しさに感動
宮本英子さん（久見）

スポーツ少年団バレー部で地元に貢献できることをやろうと、児童と保護者が一緒になってエコキャンドルを作りました。クレヨンで色を付けたり、皆でワイワイ楽しかったです。そして点灯するために初めて会場に足を運んだのですが、その美しさに感動しました。皆さん、バレンタインキャンドルにはまだ間に合いますよ。

取材先で、こんにちは。真庭人（まにわびと）

福祉フォーラムに参加しました
菅原摂子さん（若代）

私の子供には重度の障がいがあります。今までは皆さんに見守られ、この地域で生活してきましたが、4月から離れて暮らすことになりました。できることならこの地域でと思っていたのですが、これが現状だと思います。地域でずっと暮らすことができないのはなぜなのでしょう。福祉フォーラムが、こういった問題を一つひとつ解決していく場として続いていくことを期待しています。そして、みんなが地域で安心して暮らせるようになることを願っています。

今月の1枚
県道蒜山高原線の除雪作業
1月21日（蒜山上長田）

ぼくたちわたしたちの学校紹介 21/28

別所小学校 別所9-1

醍醐桜のふもとにある児童数５名の学校です。昨年は「20世紀最後の巨匠」と呼ばれるピアニスト、ルース・スレンチェンスカさんが醍醐桜の下でコンサートを行い、児童たちも舞い散る花びらの中、美しい音色に酔いしれました。みどりの少年隊活動、キャンプ学習、エコキャンドル作り、広い農園での野菜作りなど５人が助け合いながら楽しく活動しています。学習発表会や運動会など地域の方に温かく見守られながら子ども達は自然の中ですくすく育っています。

兄弟姉妹のように仲のよい5人です

真庭市栄養改善協議会の提供です

ヘルシーモクッキング

鮭ボールの豆乳ソース

みそ風味の豆乳ソースにショウガのアクセントを効かせれば、こんがり揚げた鮭ボールと絶妙な相性に!

●材料（4人分）

(鮭ボール)
生鮭200g、木綿豆腐100g、タマネギ1/4個、サラダ油小さじ1、塩小さじ1/3
片栗粉大さじ3、揚げ油適量
(ソース)
豆乳300cc、コンソメスープ100cc、ジャガイモ1/3個、ショウガ汁小さじ1、みそ大さじ1、片栗粉小さじ2
(飾り)
パプリカ1/4個、ブロッコリー1/3房

●作り方

①タマネギはみじん切りにし、サラダ油をかけて電子レンジに1分かける。
②鮭ボールの材料をすべて混ぜ、丸く形づくり、こんがり揚げる。
③ソースのジャガイモをゆでてつぶしておく。
④コンソメスープに③、みそ、豆乳、ショウガ汁を加え、水溶き片栗粉でとろみをつけてソースを作る。
⑤皿に④を敷き、②と、ゆでたパプリカとブロッコリーを飾り付ける。
⑥お好みでオーロラソースをかける。
※塩鮭や鮭フレークを使うときは、調味料を減らしましょう。

＜1人分栄養価＞
エネルギー 246kcal　たんぱく質 17.8g
脂質 12.1g　カルシウム 68mg
鉄分 2.0mg　塩分 1.5g

今月のレシピ提供は
延原智子さん
(北房支部)

図書館へ行こう　本の紹介

今月は美甘保健文化センター図書室から　TEL0867-56-2611

美甘保健文化センター図書室
〒717-0105
真庭市美甘4134
開館時間　8:30～18:30
休館日：年末年始

蔵書数は約3,500冊。図書カードを作れば5冊（2週間）まで借りることができます。また、岡山県立図書館所蔵の本(約300冊)も4カ月に一度更新され、貸し出しを行っています。

『精霊の守り人』

上橋 菜穂子／著

子どもから大人まで引きこまれるファンタジー作品です。シリーズ第1作ですが、1話完結になっているため読みやすくなっています。読んでいると、なんだかなつかしい気持ちになってきます。大人になって読みかえすと、違った感動が得られる…そんな魅力を持った本です。

川柳「風」

選：久世川柳会　則金　泉さん
4月号の兼題は「新聞」

都会の風乗せて高速バスが着く　狩谷　博子
本心で話せる温い風にあう　菊池千江子
老風をさけて通れば待つ八十路　角田　好子
頑張った孫へ祖父母の温い風　阿部　幸子
風を背に孫の手を引く菊日和　曽利　幸子
吹雪く外心和ます温い鍋　山中　清子
風になり押してあげたい老いが居る　横山とも子
風の子に未知の夢をば描く母　庄司みさ恵
空っぽのバスに乗り込む春の風　国米きくゑ
いい知らせ風の便りに踊る胸　河島　貞子
鉾先がこっちに向きそな風を読む　山上　草花
人生を風にまかせて七十年　前田茂登子
風ひかぬ馬鹿が利口に勝ったとさ　山崎　浪江
病む窓へ春も間近な風の音　楢本　公枝
風の子の群れて騒いだ村落何処　武村　悠悠
向い風負けてはならぬワンカップ　妹尾　重美
風向きはどうあれ行くと決めた道　田中　久栄

〈軸吟〉夢を持つ人生ドラマ風に揺れ　いずみ

まにわの産地紹介

MANIWA NO SUN

16 **椎茸**（しいたけ）

お話
真庭市
椎茸生産組合
岩田　勉さん
（山久世）

しいたけ栽培はこの一枚一枚の積み重ねです

生産量・品質とも県内一を誇る真庭の椎茸。真庭市椎茸生産組合では、品質や生産意欲の向上を目指し、真庭市椎茸品評会を毎年開催。生椎茸、乾椎茸(こうしん・こうこ・どんこ)の4部門で品質を競っています。こうした取り組みが実を結び、真庭の椎茸はブランドとして定着。贈答用などとして各地へ出荷されています。

第3回 真庭市椎茸品評会　優等賞

生椎茸の部
柴田盛正さん

こうしんの部
坂本克枝さん

こうこの部
岩田　勉さん

どんこの部
岩田　勉さん

真庭では古くから南部を中心に椎茸栽培が行われていましたが、主力産業だった木炭などの衰退により、本格的な栽培が始まりました。

最盛期には真庭の各地で栽培が行われていました。しかし、輸入品の増加によって価格が一気に下がり、多くの農家が椎茸栽培から離れてしまいました。現在、真庭市椎茸生産組合には53名が加入し、真庭の椎茸を守っています。

椎茸栽培の魅力は、その奥深さにあると思います。一般的にはクヌギなどに菌の入った種駒を打ち込んで発生させますが、菌はとても繊細で、わずかな環境の違いで品質に差が出ます。また菌の一つひとつに個性があり、同じ原木でも同じ椎茸はまず出ません。一方で、品物に求められる基準はとても厳しく、大きさはもちろん形状・色、傘の模様など、項目は多岐にわたります。最高品質のものになると、何万本という木から、一袋揃えることができるかどうかという世界なんですよ。

わたしたちは品質第一を考え、椎茸一枚一枚に気を配って栽培してきました。大量生産には向きませんが、昨今の食の安全・安心に対する社会の意識変化を見ても、この考えは間違っていなかったのだと確信しています。これからも体力の続く限り、椎茸を作り続けます。

若い世代に椎茸の魅力や栽培方法を伝える講座の開催、女性部による椎茸料理の研究、料理教室の開催など、産地を守り育てるための取り組みも続けています。

研鑽に栄誉（敬称略）

市内で受賞・出場をされた皆さんの中から、全国・県高位以上を基準に掲載させていただいています。情報をお寄せください。

高齢者叙勲 瑞宝双光章

高田 四郎 さん（西原）

昭和14年福田尋常高等小学校訓導に任命以来、別所小学校退職までの37年間、教育一筋に生きてこられました。温厚篤実な人格と旺盛なる責任感で、児童生徒への深い教育を持って学校教育に専念されました。

故人に

旭日単光章　久重 馨さん（若代） 73歳

勝山町監査委員として昭和61年から平成17年の18年間、勝山町の適正な会計業務および健全な財政運営に尽力されました。（平成19年11月18日逝去）

以下敬称略

■農業災害補償制度60周年記念岡山県大会　11/13

岡山市　全国農業共済協会長表彰

◀芦田耕治（日名）

笹井 巧（余野上）▶

岡山県農業共済組合連合会長表彰－**中村睦夫（蒜山上徳山）、原田 清（福谷）**

■第48回全国体育指導委員研究協議会　11/8，9　新潟県

全国優良団体表彰－真庭市体育指導委員会〔代表 **松本隆雄**会長〕

全国功労者表彰－**坂本慶子（下中津井）**　30年勤続表彰－**福井孝行（久世）、杉本安規（鉄山）**

■第19回県民有林優良材展示コンクール　11/9　津山市

農林水産大臣賞－**河井秀宣（美甘）**

■第17回全日本ハエトーナメント

11/3，4　岡山市　2位、

第26回全日本ハエ釣り王座決定戦

11/23～25　岡山市　3位－

横山芳和（久世）▶

■第16回ＪＯＣジュニアオリンピックカップ大会中国地区予選

8/25，26　総社市

女子優勝－岡山県選抜 市内出場者 左から **片岡尚香（落合垂水）、 綱島千紗（落合垂水）、市本倫子（上市瀬）**　第16回ＪＯＣジュニアオリンピックカップ2007ハンドボール大会出場　12/25～12/28　大阪府

■バーモントカップ第17回全日本少年フットサル大会岡山県大会　11/10

岡山市　優勝－アヴァンサールＦＣ

市内出場者　**道満裕斗（西原）▶**

バーモントカップ第17回全日本少年フットサル大会出場　1/4～6　東京都

■第13回全日本ユース（U-15）フットサル大会中国大会　8/19　鳥取県

優勝－アヴァンサールＦＣ

市内出場者　**酒井 瞬（鹿田）▶**

第13回全日本ユース（U-15）フットサル大会　1/12～14　福岡県

■第54回関西学生アイスホッケーリーグ戦　11/24　大阪府　1部リーグ2位―同志社大学体育会アイスホッケー部　市内出場者 **村松大輔（台金屋）▶**

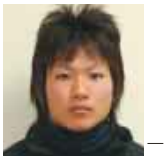
第80回日本学生氷上競技選手権大会出場　1/6～9　北海道

■岡山県中学校総合体育大会スキー競技　1/9～11

鳥取県　男子ジャイアントスラローム2位、スラローム優勝―**伴野晃平▶**

（禾津）女子クロスカントリーフリー優勝、同クラシカル優勝－**◀川合優美子（蒜山中福田）**女子クロスカントリー　フリー3位、同フリー3位－**小谷文子▶（湯原温泉）**　第45回全国中学校スキー大会出場　2/1～4　石川県

■第46回岡山県高等学校総合体育大会スキー競技　1/9～11　鳥取県　男子スラローム優勝－



◀池田昌史（蒜山西茅部）男子クロスカントリーフリー2位、同クラシカル－**石原研一朗（蒜山下和）▶**

第57回全国高等学校スキー大会出場　2/2～6　新潟県

■第2回ＪＦＡ中国U-12女子8人制サッカー大会　11/25　島根県　優勝－岡山プーガ

市内出場者　**坂元菜摘（古見）▶**

全国ガールズ8（U-12）サッカーフェスティバル出場　2/9～11　福島県

■全国ホープス選抜卓球大会岡山県予選

12/16 岡山市　ホープス男子小学6年生以下の部2位－**山本竜也（勝山）▶**

第5回全国ホープス選抜卓球大会出場　3/28～30　宮城県

■全国高校選抜卓球大会岡山県予選会

12/23　津山市　女子シングルス2部優勝－**山本智香子（勝山）▶**

第35回全国高等学校選抜卓球大会出場　3/24～26　東京都

■2008全日本綱引選手権岡山大会　12/16　真庭市

男子優勝－**月田金太郎綱引きクラブ◀**

2008全日本綱引選手権大会出場　3/16　千葉県

■バイクトライアル中国選手権最終戦

12/9　山口県

Bクラス優勝、Bクラス総合2位－**東院和宏（落合垂水）▶**

ぐるっとまにわ 真庭
まちの話題

環境に配慮した市民参加のイベントに

市内からも多くの手作りキャンドルが寄せられ、この企画が実現しました

湯原温泉郷がろうそくの明かりで包まれるキャンドルファンタジーin湯原温泉郷（クリスマスキャンドル）が、平成19年12月20日～25日の5日間開催され、約1、500個のろうそくに火がともされました。今回からは、ろうそくの一部に廃食油を使った「エコキャンドル」を使用。電球やネオンの明かりとは一味違う、炎のやわらかな明かりが、訪れた家族連れやカップルをやさしく包んでいました。このキャンドルファンタジーは、2月9日～14日にバレンタインキャンドルとして、もう一度わたしたちを楽しませてくれます。

歳の市にあふれる笑顔

12月23日、水田歳の市がJAびほく旧水田支店前（宮地）で開かれました。この市は、古くから中津井「ぶり市」に合流する連鎖市として行われ、23日が鹿田市、24日が水田市、25日が中津井ぶり市とつながり大変にぎわったそうです。その市も時代の流れとともに低迷していましたが、当時のにぎわいを取り戻そうと商工会水田支部が中心となって復活。最近では、地元の人たちによる出店、歌や踊りに福引など、手作りの催し物にたくさんの笑顔があふれ、年末には欠かすことのできないイベントになっています。

大人気の福引には、毎年行列ができます

親子で天体望遠鏡を完成させました

環境の尊さを伝え続ける

平成19年12月22日、ハイランドおちあいで、環境課主催の環境学習「冬の星空観察会」が開催されました。環境学習は、体験を通じて環境への意識を高めてもらおうと行われているもので、水辺の生き物調査（水質）やエコクッキング（省エネ・生ごみ削減）など幅広い内容になっています。この日は6組の親子連れが望遠鏡作りに挑戦。あいにくの天候で屋外での観察はできませんでしたが、星空の観察方法や星空にまつわるロマンチックな話、そして一方では、汚染された大気や、過剰な照明による光害（ひかりがい）など、人々がもたらす公害が星空観察に支障になっている現状などについて学びました。

12/23 400人が感動した歓喜の歌

久世エスパスホールで第九演奏会が開催され、67人の市民合唱団と、今回のために県内から集まった指揮者を含む52人の管弦楽団は、約400人の聴衆を前に迫力ある演奏を披露しました。

1/1 仲間と踏み出す新年の第一歩

新春マラソン大会が市内各地で開催。中和地区では中和今日走会（きょうそうかい）が主催する中和新春ジョギング大会が開催され、15名の参加者がコース内に点在する寺社を巡りました。

1/6 この感触、この開放感が最高

年末から年始にかけての寒波到来により、市内のスキー場がオープンを迎えました。ひるぜんベアバレースキー場にも、待ちわびた愛好家らが県内外から訪れ、雪の感触を楽しんでいました。

1/13 無火災を願いたすきリレー

新春交流防火駅伝大会が月田小学校を会場に開催されました。これは月田スポーツ少年団が地区の火災ゼロを願って毎年行っているもので、100名が20チームに別かれ5.3㌔を競いました。

1/17 使用済み封筒が大変身

リサイクルプラザまにわでリサイクル体験講座が開催されました。今回は、使用済みの封筒を使った小物入れ作りを体験。10人の参加者は1時間30分ほどで立派な小物入れを完成させました。

パンフレットは協賛施設または市役所窓口に置いてあります

どの賞品が当たるかな

観光回廊真庭誘客協議会が主催する、観光回廊真庭シールラリーが市内で開催されています。真庭市と新庄村を大きく3つのエリアに分け、協賛施設で500円以上の買い物をするなど、一定の条件を満たしてシールを手に入れ応募すると、集めたシール枚数、訪れた地域数により、20組、252名に宿泊券や食事券などの賞品が抽選で当たります。締め切りは3月14日㈮（消印有効）。1月8日、道の駅醍醐の里でも、訪れた買い物客に応募用紙が付いたパンフレットとシールを渡す姿が見られました。同日現在、応募数は約800通です。

御船雅光さん

矢谷絹枝さん

おめでとうございます

1月20日に、矢谷絹枝さん（五反）、御船雅光さん（蒜山東茅部）が、それぞれ百歳を迎えられました。矢谷さんは、今でも身の回りのことは自分でできるほどお元気で、週2回のデイサービスで、手芸をしたり、友人たちとおしゃべりするのを一番の楽しみにしておられます。散歩が大好きだった御船さんは、最近膝に水がたまって通院加療中とのことですが、テレビでの相撲観戦などを楽しみながら、毎日をのんびりと過ごしておられます。すてきな笑顔が印象的なお二人でした。

広報まにわ2月号
平成20年2月1日発行（通巻34号）

■発行　真庭市役所　■編集　総務部秘書広報課
■秘書広報課　Eメール　hisho@city.maniwa.lg.jp

〒717-0013 岡山県真庭市勝山53-1 TEL 0867-44-2613
ホームページ http://www.city.maniwa.lg.jp

勝山の雛まつり

二〇〇八年 三月一日(土)～五日(水)

お雛さまを飾って十年目の春がきました

勝山町並み保存地区の百六十軒を超す民家・商家の軒先に由緒あるお雛さまや趣向を凝らしたお雛さまが飾られます。白壁や連子格子の家並みにお雛さまが並ぶ様子は、昔懐かしい風景を鮮やかに彩り、のれんの町勝山に春を呼び込みます。愛らしいお雛様と心からのおもてなしで皆様をお出迎えします。

観光回廊まわに 真庭

旧勝山藩主 三浦邸

3月中、お雛さまを飾っています。静かなたたずまいを見せる三浦邸にも足をお運びください。庭にはツバキが咲いています。

勝山文化往来館 ひしお

ひしおのお雛まつり「源氏物語扇形絵と貝合わせ展」

3/1(土)～11(火)　10:00～17:00　入場料300円
源氏物語扇形絵30点（ロンドン在住の個人所蔵）が日本へ里帰り。新作の「貝合わせ」もお楽しみに。

雛の文化まつり

3/29(土)、30(日)
奥吉備ほくぼう なかつい陣屋周辺
江戸（後）期の輿入れ道中（嫁入り）を再現

昔ながらの町並み風情の残る旧陣屋町（下中津井）を輿入れ道中が練り歩きます

編集後記
まにわがスキッ!!

大好きなスキーシーズン到来。今年もバリバリ滑りに行くぞ!と意気込んでいると「石油も上がってわが家の財政は大変なのよ」と奥様からグサッと一言。厳しい現実をもっと知らなければならないようです。 辰

環境やエネルギーの問題が、ついに目に見える形で生活に影響を与えるまでになりました。でも、そうといってため息ばかりついていても何も変わりません。わたしも「もったいない」から始めてみます。 佳

何か一つのことを成し遂げるには大変な労力がかかりますが、終わったあとの達成感や連帯感の高まりはうれしいものです。2月、3月も賛同者が協力して行う催しが続きますので、足をお運びください。 福

この広報紙は、環境にやさしい大豆油インキを使用しています。
古紙パルプ配合率100%再生紙を使用しています。
この印刷の一部には、水質保全に有効な水なし印刷方式を採用しています。